
沼津情報・ビジネス専門学校のカリキュラムポリシー

沼津情報・ビジネス専門学校は、卒業認定および高度専門士/専門士授与の方針（ディプロマポリシー）を踏まえ、開設する授業科目の体系化を図り、整合性を確保した教育課程を編成する。また、各授業科目については、目的、教育内容と方法、学修成果の評価基準をシラバスにより明示し、学生が主体的に学ぶことができる内容とする。

さらに、各分野において企業委員からの意見を聴収する「教育課程編成委員会」を毎年 2 回以上実施し、より実践的な職業に必要な知識・技能を習得できるよう、カリキュラムの定期的な見直しを行う。

国際ビジネス科のカリキュラムポリシー

国際ビジネス科は、沼津情報・ビジネス専門学校の教育課程の編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）のもと、卒業認定・高度専門士/専門士授与の方針（ディプロマポリシー）に掲げる人材を育成するために、日本語や英語の外国語のスキルと、ビジネスマナー、ビジネスソフト、簿記会計などのビジネス知識を習得するための授業科目を中心に、3年間で基礎から応用、実践までを習得するため講義・演習をバランスよく配置した教育課程を体系的に編成する。

【1年次】

外国語のスキルだけでなく、ビジネスでは必須であるパソコン知識、ビジネスマナーなど、日本での就職に必要な知識を学ぶための基礎的な科目を開設する。

【2年次】

1年次に学習した基礎知識を活かし、さらに実践的な技術を習得するための科目を開設する。また、選択科目では、観光分野ではホテル実務の知識、製造分野では現場で必ず必要とされる CAD の基礎を学ぶための科目を開設する。

【3年次】

2年次に学習した知識を活かし、さらに実践的な技術を習得するための科目を開設する。選択科目の機械 2 次元 CAD II、機械 3 次元 CAD II、及びホテル実務、ホテル総論等ではさらに高度な専門知識習得を目標とした科目を開設する。また、日本での就職に必要なスキルを身につける。
